

名前

問13 国会が内閣を監視・抑制する権限の一つである「内閣不信任決議案」に関する説明として、制度の仕組みを正しく述べたものはどれですか。

(2021年 香川県公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣が欠けた際に行われる手続きであり、参議院が主導して決議する。	2. 不信任案が可決された場合、内閣は参議院を解散することで対抗できる。	3. 衆議院と参議院の両方に認められており、両方の議院で可決される必要がある。	4. 内閣の存立を左右する強力な権限であるため、衆議院のみに認められている。
---	--------------------------------------	---	--

答え合わせ・解説

問1	答え 3 運上・冥加	江戸幕府や藩は、特定の業種において「株仲間」という商人の組織を公認しました。株仲間の商人は「株札（かぶふだ）」と呼ばれる木製の札を所有することで、その業種での営業を独占する権利を得ました。この特権を得る代償として、商人が幕府や藩に対して納めた金銭（税）を「運上（うんじょう）」や「冥加（みょうが）」と呼びます。これにより、幕府は商業の統制と安定した税収の確保を狙いました。
問2	答え 2 中国の産出量が急増し、世界全体の過半数を占めるようになった	21世紀に入り、中国は急速な工業化と経済成長を背景にエネルギー需要が増大し、石炭の産出量を大幅に増やしました。1980年時点では世界全体の約21.8%でしたが、2010年には55.0%と過半数に達しています。対照的に、アメリカ合衆国の割合は大きく低下しています。
問3	答え 3 旧来の権威である幕府の力を排除し、信長自身による新しい秩序の構築を目指した。	織田信長は、中世以来の古い権威や制度が自身の天下統一の妨げになると考え、将軍を追放して室町幕府を事実上滅ぼしました。これにより、信長は将軍の権威を借りることなく、自らの強力な軍勢力と経済力を背景とした新たな統治体制を築いていくことになりました。比叡山延暦寺の焼き討ちなどに見られるように、既存の宗教勢力とも対立しており、宗教国家を目指したわけではありません。
問4	答え 4 広大な平野部を利用して大規模な稲作が中心的に行われており、畑に比べて水田の面積が圧倒的に広い	東北地方は「日本の穀倉地帯」と呼ばれ、庄内平野や仙台平野などの広大な平野を中心に稲作が極めて盛んです。農業の主体が水田による米作りに置かれているため、耕地の構成において畑よりも田の占める面積が非常に大きくなり、結果として「耕地面積に占める田の割合」が高くなります。二期作は主に温暖な高知県などで行われてきたものであり、東北地方の特色ではありません。
問5	答え 1 貝塚	縄文時代に見られるこの遺跡は、当時の人々が食べ残したカスや壊れた道具を捨てた場所が堆積してできたものです。貝殻に含まれるカルシウム成分の影響で、本来なら土中で分解されやすい魚や獣の骨が保存されやすいため、当時の食生活や自然環境を解明するための貴重な手がかりとなります。
問6	答え 1 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。	香川県を訪れる外国人観光客は、2012年から2016年にかけて急速な増加傾向にあります。2016年の調査では、外国人延べ宿泊者数は約25万人に達しており、その内訳を国・地域別に見ると、台湾が全体の約4分の1強となる26.5%を占めて第1位となっています。韓国が最多であるとする認識や、全体の宿泊者数が停滞・減少しているとする説明は統計と矛盾します。
問7	答え 4 宗門改	江戸幕府は島原・天草一揆のあとに禁教をより徹底するため、人々を強制的に寺院の檀家とさせ、キリスト教徒ではないことを寺に証明させる寺請制度を整えました。この仕組みによって作成された名簿は「宗門人別改帳」と呼ばれ、現在の戸籍のような役割も果たしました。
問8	答え 2 国営企業や公的な事業の民営化を進め、競争原理を導入する	「小さな政府」は、政府の役割を最小限にとどめ、経済活動を市場の自由な競争に委ねることで経済成長を促そうとする考え方です。この立場では、公的な事業を民営化して効率性を高めたり、規制を緩和して企業の自由な活動を助けたりします。一方で、社会保障が薄くなるため、経済的格差が拡大しやすいという課題も抱えています。
問9	答え 1 近代的な法典を整備することで、欧米諸国との不平等条約の改正を有利に進めるため。	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は悲願でした。欧米諸国から「文明国」として認められるためには、近代的な憲法や法典（民法・刑法など）を備えた立憲国家であることを証明する必要がありました。そのため、伊藤博文を中心に憲法制定が進められ、立憲政治の形を整えることが急務とされました。
問10	答え 3 町衆	応仁の乱後の京都では、幕府の権威が衰退する中で、有力な商工業者たちが団結して自治組織をつくりました。これを町衆と呼び、彼らは自分たちの手で町を守り、祇園祭を再興するなど、京都の復興と文化の維持に大きな役割を果たしました。
問11	答え 1 武家諸法度	江戸幕府は、将軍の代わりごとに関白に対する統制を強めるための決まりを発表しました。これが武家諸法度です。大名の軍勢力を抑制するために城の無断修理を禁じ、また大名同士が勝手に同盟を結んで幕府に対抗することを防ぐために、無断での婚姻も禁じられました。選択肢にある「公家諸法度」は朝廷や公家を対象としたものであり、「御成敗式目」は鎌倉時代に制定された武士のための法律です。
問12	答え 2 アメリカ・イギリス・中国	ポツダム宣言は、ドイツのポツダムで開催された会談中に、アメリカのトルーマン、イギリスのチャーチル、中国の蒋介石の共同名義で発表されました。当時、ソ連は日本と日ソ中立条約を結んでいたため、発表時点では署名に加わっておらず、対日参戦と同時に宣言に参加しました。
問13	答え 4 内閣の存立を左右する強力な権限であるため、衆議院のみに認められている。	内閣不信任決議案は、参議院には認められておらず、衆議院のみに与えられた権限です。これは、任期が短く解散もある衆議院の方が、より直接的に国民の意思を反映していると考えられる（衆議院の優越）ためです。参議院でも内閣に対する「問責決議」が行われることがありますが、これには衆議院の不信任決議のような法的拘束力（解散か総辞職を迫る力）はありません。